

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【春里中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	自分の学びについて課題設定・計画・振り返りのサイクルを回すことによって、自らの学習を調整することができる資質・能力。
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト前に学習計画表を作成したり、学習会や質問会を設け、自主学習を促したりする。【通年・定期テスト前】 ・家庭学習において、スタディサプリやドリルパークの活用を促す。【通年・長期休み毎】 ・学びの目標において「主体的な学び」の項目を、年度内調査において向上させる。【通年・2回】 ・「ドリルパーク」「スタディサプリ」等を活用し、基本的な計算等の反復に取り組むことにより「個別最適な学び」を推進する。【通年・隔週】 ・毎日の記録授業アンケートを活用し、生徒の学習習慣の定着を図る。【通年・未来くるタイム実施時】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査結果を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査結果を活用した授業
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)